

もしかして誤解していませんか？ 子宮頸がんについて知っておきたい3つのこと

1 ウイルス感染が原因とされる子宮頸がん

- 子宮頸がんはHPV感染が原因とされています。
出典：厚生労働省
- 海外では性行為の経験がある女性の50~80%が、一生に一度は感染すると報告されています。
出典：厚生労働省
- 子宮頸がんは近年20~40代前半の女性に急増しています。
出典：国立がん研究センター
- 遺伝ではなくHPV感染が原因のため、誰にでもリスクがあります。



出典：厚生労働省ホームページ HPVワクチンに関するリーフレット（令和6（2024）年）

2 初期の子宮頸がんは気づきにくい病気です

- 子宮頸がんは早期には自覚症状が出にくいとされています。
出典：国立がん研究センター
- 症状が現れた時点で進行している場合もあります。
出典：国立がん研究センター

3 HPVワクチン接種後も、定期的な検診が推奨されています

- HPVワクチン接種後も、すべての子宮頸がんを防げるわけではありません。
出典：厚生労働省
- 2年に1回の子宮頸がん検診が推奨されており、早期発見に有用とされています。